



## 日吉中学校一人一研究発表会 完成度の高い発表 次々と

今年で28回目を迎える日吉中学校一人一研究発表会が12月4日、日吉住民センターで行われました。

35人の生徒たちは、それぞれ1人から4人の班を作り、自分たちが定めたテーマについて1年間研究をしてきました。この日は、その集大成を発表する日。

発表は、1班約10分間で、内容は環境問題、食に関すること、気象に関すること、生き物に関することなど様々で、それぞれ今気になっていることや調べてみたいことなどを研究し、発表しました。

生徒たちは、インターネットや本などを活用して研究を進め、細かな部分まで調べていました。

また、実際に外に出て役場や高校など様々な所に足を運び、地域の方に協力してもらうなど、「ふれあい」という全校テーマに沿った完成度が高く内容の濃い研究ばかりでした。

## 地域スポーツ普及対策事業バレー教室 子どもたちにスポーツの魅力を伝える

地域スポーツ普及対策事業の一環として11月27日、鬼北総合公園体育館でバレー教室が行われました。

近永クラブの選手たちを講師として行われた教室では、パスやレシーブなどの基本的動作の指導の後、試合形式で練習が行われました。

参加した小学生は、選手たちの丁寧な指導に真剣に耳を傾け練習に取り組み、バレーの楽しさと難しさを同時に噛みしめていました。



## 自衛官募集相談員委嘱状交付式 1人でも多くの自衛官を

自衛官募集相談員の委嘱状交付式が12月6日、鬼北町町長室で行われました。式には、町と自衛隊関係者、相談員など7人が出席し、甲岡町長から相談員に委嘱状が手渡されました。

今回委嘱を受けた相談員は竹田幸男さん(奈良)、鈴木理八さん(清水)、長尾一正さん(下鍵山)の3人。自衛官募集の際に志願者の相談に応じ、自衛隊に関する情報を提供するなど、地元と自衛隊とのパイプ役として平成24年までの2年間ご尽力いただきます。

## 第12回えひめカップオープンペタンク大会 ペタンク大会で日吉チーム優勝!!

第12回えひめカップオープンペタンク大会が11月3日、愛媛県職員運動場で開催されました。

当町からは日吉地区の3チームが参加し、46チーム中、見事1位から3位までを独占するという偉業を成し遂げました。

参加した井上征広さんは、この結果に対し「日吉ペタンク協会の強さをアピールしようと意気込んで参加した結果、1位から3位まで独占できた。これを機に町内にペタンク人口を増やしたい」と語られました。

